

関西地区CR研究会

会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

第72回 関西地区CR研究会を下記の要領で開催いたします。従来から散乱線を効果的に減少させ、画像のコントラストを改善させる目的で散乱線除去グリッドが用いられてきました。近年、新たな画像処理として散乱線処理の技術が各メーカーから開発されています。そこで今回は『散乱線の除去補正低減を再考する』をテーマに、第1部ではグリッドメーカーから散乱線除去グリッドの役割と特性について、第2部では散乱線の画像処理（抑制・補正・低減）について各メーカーのソフト面での技術とユーザーの意見をご講演いただきます。

皆さん御誘いあわせのうえ、ふるってご参加頂きますよう、よろしくお願い致します。

関西地区CR研究会 代表幹事 中前光弘

【共催】富士フイルムメディカル株式会社

日時	: 平成28年7月29日(金) 18:30 開会
会場	: 大阪府立成人病センター 本館6階 講堂
会費	: 1,000円

総合司会 中邑 友美 (大阪府立急性期・総合医療センター)

第1部

座長 中岡 照郎 (大阪府立急性期・総合医療センター)

●『グリッドの役割と特性について』

三田屋株式会社 取締役経営企画室 室長 横内 悟郎 先生

第2部

座長 宮島 祐介 (奈良県立医科大学附属病院)

山田 和弥 (天理よろづ相談所病院)

●『散乱線の画像処理について』

① 散乱線ノイズ抑制処理技術「SkyFlow」

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン DXR スペシャリスト 北中 康友 先生

② 散乱線補正処理「Intelligent Grid」

コニカミノルタジャパン株式会社 営業本部営業推進部 X線営業部 原口 剛 先生

③ 散乱線低減処理「Scatter Correction for CXDI Series」

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 医療ソリューション推進部 主任 向笠 恭司 先生

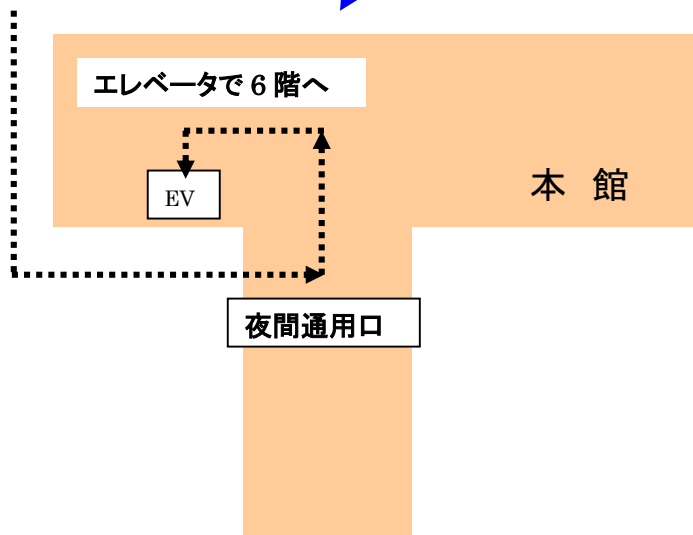
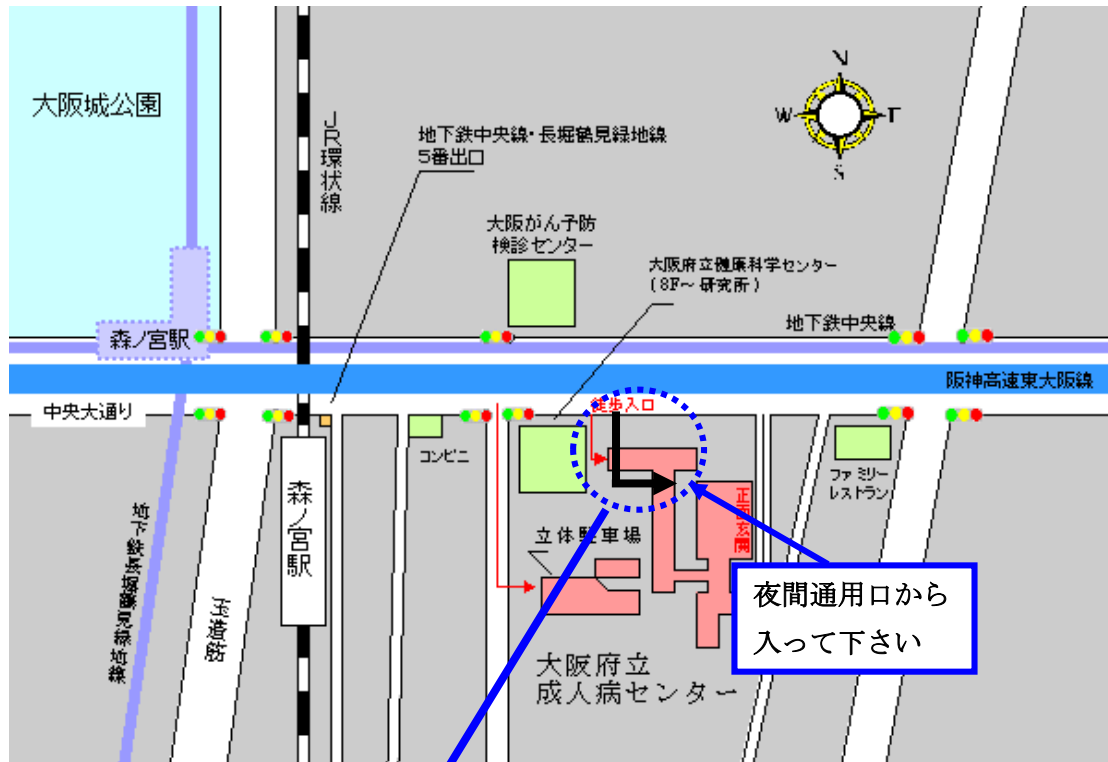
④ ユーザーから見た散乱線画像処理について

奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部 中前 光弘 先生

⑤ ディスカッション

以上

関西地区CR研究会 会場



会場: 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター
大阪市東成区中道 1-3-3 TEL: 06-6972-1181(代表)
放射線診断科 山根康彦 内線番号(6375)

事務局: 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪府立急性期・総合医療センター
大阪市住吉区万代東 3-1-56 TEL: 06-6692-1201(代表)
画像診断科 中智章